

## 「里山レンジャーのロマン紀行 No.9」

9月8日（水） 晴れ

奥；サトイモ 手前；ソバ

ソバ



里の恵みビオトープの最上段の畑にサトイモとソバを栽培しました。

サトイモは、11月7日のイベント「秋の里山を楽しもう！Part II」での“いも煮”で、ソバは、12月12日のイベント「冬の里山を楽しもう」での“そば打ち”で披露します。

9月15日（水） 晴れ

花の色を朝の空にたとえて命名されました。淡いピンク色です。山地の林内に生える多年草です。姿も花も小さくて、注意をしないと踏みつけてしまいそうです。

施設工事前の調査では確認されていましたが、その後、姿を消していました。

2020年の秋より姿を現しました。

アケボノシュスラン



ヘラオモダカ



9月17日（金） 晴れ

里の恵みビオトープ内の田んぼを整備したことにとり、2020年から姿を見せ始めました。水田雑草として扱われることがある一方、近年は、「メダカのよろこぶ水草」という触れ込みで、園芸店などで販売されていることもあります。また、ゲンゴロウ類の産卵用水草として重要な種でもあるとのこと。

9月24日（金） 晴れ サツマイモの収穫



9月のイベント「秋の里山を楽しもう」での芋掘り大会用に栽培しました。今年は、とても甘いとされる“紅はるか”を育てました。残念ながら芋掘り大会は中止となりましたが、11月のイベントでの焼き芋大会では、参加者のみなさんと共に是非、味わいたいものです。

10月5日（火） 晴れ ソバの実



ソバ収穫後の手入れ



7月に種まきをしたソバは、9月上旬に白い花が咲き誇り、その約一か月後には黒くて固い実をいっぱい付けました。ソバ栽培は初めての経験でもあり、その後の処理はどうしたものかと思いつらしながらも、とにかく実だけを丁寧に選別し、あとはしっかり乾燥させることにしました。12月のイベントでのソバ打ち大会に少しなりとも使えることを祈りつつ。